

【注意】

必ずモニュメント(広島平和記念資料館など)を見学した上でレポートを書くこと。

【平和科目共通課題】

平和に関するモニュメント見学について

1. はじめに

広島大学は、森戸初代学長が唱えた「自由で平和な一つの大学」を建学の精神とし、その理念の第一に、「平和を希求する精神」を掲げています。それは、初代学長が、広島大学を原爆投下後の平和都市広島における文化的精神的中心として位置付けたからです。

平和については、戦争の悲惨さを直視し、核廃絶を含む軍縮を展望する視点を育む必要があることは言うまでもありません。しかし、それ以外にも「貧困」、「飢餓」、「人口増加」、「環境」、「教育」、「文化」など多様な観点から絶えず平和について考えることを通じて豊かな人間性を培うため、広島大学では全学生に平和科目の学習を課し、さらに自らの体験を通して平和について考えるため、平和に関するモニュメント（広島平和記念資料館など）を見学し、それについてレポートを書くことを共通課題としています。

広島大学に入学した皆さんには、平和科目の授業を通じて、平和とは何かを考えるきっかけとしてほしいと願っています。

2. **【重要】平和モニュメント見学レポートについて**

(1) レポートの作成について

必ずモニュメント（広島平和記念資料館など）を見学した上でレポートを書いてください。

平和に関するモニュメント（広島平和記念資料館など）を見学した後、平和について考えたことを1, 200字程度で論述してください。

見学レポートは平和科目共通の必須課題です。当該レポートを提出しない者には単位を与えません。また、成績評価の詳細についてはシラバスを参照してください。

- ・レポート様式は、『もみじTOP（注1）→学びサポート→教養教育→科目区分別情報→平和科目（以下「(*)」と表記）』からダウンロードします（Word形式）。ダウンロード後、パソコンでレポートを作成してください。
- ・レポート様式のページ設定（余白など）及びフォントサイズ（10.5ポイント）は変更不可です。
- ・提出できるのはPDFファイル1つのみですので、画像等がある場合もレポート様式内に貼り付けてください。

レポートの作成にあたっては、「もみじTOP内(*)」の「レポート作成上の注意」をよく読み、不正なレポートとならないよう、十分注意してください。

(2) レポートの提出期限について

提出期間は以下を予定しております。

第2ターム開講科目-->6月19日（予定）～6月30日

第3ターム開講科目-->10月10日（予定）～10月21日

第4ターム開講科目-->12月10日（予定）～12月21日

夜間開講科目 -->教員の指示による

(3) レポートの提出方法について

- ・ファイルをPDF形式にしてください。
- ・ファイル名を必ず「学生番号.pdf」（例：B199999の学生の場合、「B199999.pdf」）に変更してください。
- ・Word形式のファイルをPDF形式のファイルに変換する方法は「もみじTOP内(*)」を参照してください。
- ・Bb9（注2）の平和科目のコースから提出してください。
- ・Bb9へのログインから提出までの流れは「もみじTOP内(*)」を参照してください。

(4) 優秀レポートの表彰について

極めて優秀なレポートを作成した学生については、翌年度に表彰を行う予定です。

（裏面に続く）

注1：もみじ TOP は、広島大学で学び、生活するために必要な情報を提供するシステムです。

【もみじ TOP の URL】 <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/index.shtml>

注2：Bb9 (Blackboard Learn R9.1) は、コンピュータとネットワークを利用した授業支援システムです。

【Bb9 の URL】 <http://webct.riise.hiroshima-u.ac.jp>

3. 見学时における注意事項について

- ① 原則、モニュメント見学は教員が引率することなく、学生のみで実施することとなります。そのため各自が安全の確保に努めるよう心掛けてください。
- ② **移動手段は原則として徒歩又は公共交通機関を利用してください。**なお、やむを得ず車両（自転車を含む）を用いる場合は、次の点に注意してください。
 - ・事件や事故等が発生した場合は、交通社会の一員として自己責任となることを自覚すること。
 - ・交通法規の遵守と事故防止に細心の注意を払うこと。また、同乗する者も同様とする。
 - ・万一の事故に備えて、任意保険や学研災付帯学生生活総合保険等、自己を守るための保険に加入することが望ましい。
- ③ 事件や事故等の発生に備え、最寄りの医療機関や警察署等の連絡先・場所を事前に確認しておいてください。
- ④ 万一事件や事故等が発生した場合、身の安全を第一に考えて行動し、以下の5.にあるお問い合わせ先に必ず連絡してください。
- ⑤ 保険について、この見学実習は広島大学の正課として実施しますので、広島大学が一括加入している学生教育研究災害傷害保険（通称「学研災」）の補償対象となります。万一、見学実習中及び往復の移動中にケガをした時は、所属学部の支援室（学生支援担当）に申し出て、必要な手続きを行ってください。ただし、買い物や寄り道等、合理的な経路・方法から外れた際に発生したケガについては学研災の補償の対象外となる場合があるので注意してください。
また、見学时にモニュメントや展示物等、他人の財物を損壊した場合、損害賠償請求が生じます。その場合、それを別途補償する学研災付帯賠償責任保険（通称「学研賠」）がありますが、広島大学はこれに一括加入していません。従って、展示物等に十分注意し見学してください。なお「学研災」と「学研賠」の詳細な内容については、「学生生活の手引」や「もみじ」を参照してください。

4. その他

- ① 身体等の障害により「見えない」「聞こえない」「読み書きが困難」「移動が困難」などの理由から、モニュメント見学の際に、配慮を必要とする場合、授業担当教員に相談してください。
具体的な支援方法や配慮内容について相談が必要な場合は、アクセシビリティセンター（学生プラザ2階、Tel：082-424-6324）へお問い合わせください。
- ② レポートの内容によっては、学内・学外へ公開することをお願いすることがあります。
- ③ Bb9 の操作を大学内で行う場合は、以下の端末室のパソコンを利用できます。
東広島キャンパス及び霞キャンパス：情報メディア教育研究センター本館2階、西図書館3階、中央図書館1階、東図書館2階、霞図書館2階
東千田キャンパス：計算機室1・2（授業時間以外のみ利用可）
※開室時間等、詳細は情報メディア教育研究センターのホームページを確認してください。

【URL】 <http://www.media.hiroshima-u.ac.jp/>

「ホーム」→「提供サービス」→「端末設置情報・サービス時間」

5. お問い合わせ先

教育推進グループ(教養教育担当)（総合科学部事務棟1階）

メールアドレス gsyugaku-group@office.hiroshima-u.ac.jp

電話 平日 8:30～17:15：082-424-4218

上記以外の時間帯：082-424-6306 総合科学部警備員室（緊急時のみ）